

ボートレース福岡経営計画期間における剰余金について

1 剰余金の状況について

令和3年度に策定したボートレース福岡経営計画においては、令和7年度までを対象期間とし、その間の財政収支計画を策定しているが、新型コロナウイルス感染症の影響による在宅時間の増加等により、電話投票売上が想定以上に好調に推移するなど、計画以上の利益を計上することができている状況である。

その結果、令和3年度末の翌年度繰越利益剰余金の残額が、計画上の約45億円から約105億円の実績となり、約60億円の増額となっている。

■経営計画上の収支見込み（令和2年度～令和7年度）

（税込、単位：百万円）

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収 益 的 収 入	54,554	64,238	65,270	62,687	63,452	64,138
収 益 的 支 出	52,380	61,393	61,843	59,369	60,005	60,599
収 支 差 引	2,173	2,845	3,427	3,318	3,447	3,539

■収支の実績 ※令和4年度予算額、令和5年度～7年度は計画値

（税込、単位：百万円）

区 分	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収 益 的 収 入	62,532	85,769	78,828	62,687	63,452	64,138
収 益 的 支 出	58,256	78,855	74,173	59,369	60,005	60,599
収 支 差 引	4,275	6,914	4,654	3,318	3,447	3,539

2 剰余金の活用について

現在のボートレース福岡経営計画における剰余金の活用については、計画期間の5年間で、135億円の一般会計への繰出しを予定しているが、今回、計画以上に剰余金が生じていることから、以下の方向で剰余金の更なる活用を図っていく。

① 市財政への更なる貢献

一般会計への繰出金を経営計画の135億円から大幅に増額し、市財政への更なる貢献を図る。
なお、増額する金額、繰出し時期やその用途については、今後、財政局と検討していく。

② お客さまサービスの向上

場内の臨場感を高めるため、映像や音響設備のグレードアップ等の検討により、お客さまサービスの向上を図る。

③ 地域への貢献

機能が類似した外向発売所（ペラポート福岡）と前売投票所を集約化し、それに伴い生じる跡地を業界が推進する「ボートレースパーク化」として検討することにより地域貢献を図る。

◆パーク化事例（ボートレース鳴門）



ウズパーク（スケートボード場）



ウズホール（多目的ホール）